

別紙3

令和6年度 洪水時想定避難訓練 実施要項

1)目的

- ・河川氾濫時における緊急時の避難、情報伝達を安全かつ速やかに遂行できるようにする。
- ・垂直避難する際の安全な経路をセンター利用者とともに把握する。

2)日時 令和6年11月12日(木) 11時～11時30分

3)会場 沖野老人福祉センター・沖野市民センター

4)参加者 センター職員2名 センター利用者9名(※管理運営委員)

5)実施要領

- ・ゲリラ豪雨に伴う短時間の広瀬川氾濫の恐れによる緊急時の垂直避難を想定、センター利用者を沖野市民センター2階へ誘導する

行程

11:00 訓練開始

避難経路(市民センター玄関に向かって直進する)を確認しながら
市民センター2階会議室へ垂直避難する

※補足 身体状態により

・階段(本田)

・エレベーター(館長) と、二手に分かれての避難

11:15 避難完了

※自宅で豪雨に遭った場合の避難先などを皆で話し合ってみる

11:25 講評(天野館長)

11:30 終了

避難するときは…



✕ 「避難する」＝「避難所へ行くこと」

○ 「避難する」＝「安全を確保する行動」

緊急時の垂直移動により、「安全を確保する行動」を取るようにしましょう！